

【館内フォトラリー】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。
本プログラムでは下記の重点項目を設定しています。



内容

この館内フォトラリーは、館内をグループで回りながらポイントを探していくプログラムです。館内地図やヒントの写真を頼りにグループで力を合わせて進みます。

活動に必ず必要なもの

- ・利用団体（個人）で用意するもの：①筆記用具 ②動きやすい服装
- ・交流の家で貸出可：①クリップボード（班に1つ） ②基準の時計（団体に1つ）
③館内フォトラリーマップ・解答用紙
(HP から事前ダウンロード可能)
- ④解答 (HP から事前ダウンロード可能)
- ⑤各アクティビティ備品
(「打ち合わせシート」「アクティビティ説明マニュアル」参照)

活動前の準備

- ・事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。（「打ち合わせシート」使用）
※集合場所の確認、貸し出し物品の確認を行う。

活動の流れ

- ①集合場所に班ごとにならび、物品を配布する。
- ②引率者が、活動時間や終了時間等の補足説明をする。
- ③作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ④引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑤全ての班がゴールしたらふり返し及び採点をする。
- ⑥貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

留意点

【打合せ関係】

- ・打ち合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。

【活動関係】

- ・基本的に共有スペースのみで行います。宿泊棟、食堂、研修室等に入ることはありません。
- ・他団体が研修していることがありますので、必要以上に大きな声や音は出さないください。
- ・安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがあります。